



# 大和中ロータリークラブ会報

LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で道を照らそう  
R.I 会長 James L. Bomar Jr.

第 56 回 例会 1979 年 8 月 2 日 (木) 晴 第62号

出席報告

会員数	出席数	出席率	前回の修正
28名	25名	88.8%	100%
欠席者 袴田 郡司, 辻			

芦田会長テーマ 友愛と協調

司会 芦田会長

## ゲスト

大西祝雄氏 (大和市福祉課長)

## ビジター

上坂信夫君 (東京港南), 高寿昌良君 (横浜田園)  
川口恭一君 (横浜瀬谷), 甲斐田豊君, 名屋大二君 (綾瀬), 高柳初男君 (座間), 鈴木竹次郎君,  
曾我敏夫君, 榎山照君, 高坂武次君, 大矢晴行君,  
道岸唯一君, 土屋巖君, 北山久幸君, 太田正孝君  
(大和)

## 会長報告

- 1)先週例会時に皆様の手元にクラブ計画書が参いたと思いますが、一ヶ年間のバランスをとりながら各委員長は実行して下さい。
- 2)G S E, 引き受けについて先週報告しましたが、本日例会後、協議いたしたいと思いますので全員残して下さい。

## 幹事報告

- 1)7/1より1ドル215円に変更になりました。



2)国際奉仕委員長からの依頼、来る9日の、ピク  
ター、いすず見学及び、納涼大会の出欠をお願い  
します。 — 回覧 —

3)会員名簿早見表が出来ましたので大いにご利用  
下さい。

4)電話連絡網の周知徹底

## 委員会報告

会員増強委員会 木崎委員長

- お手元のプリントの如く、6ブロックに分けさせて頂きました。◎印の方、9月6日例会日に情報交換をさせていただきますのでよろしく。

本日のプログラム (8月9日)

「中国人の見た日本」大和市滞在 中国留学生代表

次週予定

(8月16日)

イニシエーションスピーチ 中西君, 石渡君

1. 真実かどうか  
2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか  
4. みんなのためになるかどうか

事務所 : 大和中央1-5-40  
及び 大和市商工会館内  
例会場 電話0462(63)7926

例会日 : 毎週木曜日12時30分より  
会長 : 芦田 敬治 副会長 : 佐藤 実  
幹事 : 北砂 富三 会報委員 : 上田・竹之内・郡司

## ロータリー情報委員会 藤田委員長

- ・炉辺会合 8月4日(土) 18:30 寺田ビル屋上において行います。
- ・ロータリー入門書の案内がきております。ご希望の方は申し出て下さい。

## 職業奉仕委員会 寺田委員長

- ・第1回炉辺会合のテーマは職業奉仕です。東京サミットの決定以来とまどいの多い時代に入りましたが、職業奉仕について面白い話し、ためになる話しを期待しています。
- ・10月18日 職業奉仕週間にあたり地区委員長鈴木克也氏の卓話を予定しています。

## 親睦活動委員会 中西委員長

本日お祝いの方は2名です。御夫人お誕生日 蜂屋良平君ひとし夫人(8月5日)、創業記念日 猪熊唯夫君(8月8日)。

## 卓話

### 「大和市の福祉について」

#### 大和市 福祉課長 大西祝雄氏

福祉と申しましてもその窓口は広く多方面にわたっております。本日はそのなかで老人福祉並びに障害者福祉の概要について述べさせていただきます。

現在の和人口16万5,000人です。精薄者は重度から軽度のものを含め303名、そのうち収容されている方42名、自宅から通園されている方16名、身障者は児を含めまして1,381名、そのうち施設に収容されている方26名でそれ以外の方は自宅ですべての訓練を受けておられます。

老人の実態について眺めてみますと、65才以上7,013で全人口の4.31%であります。仮りに昭和60年度を推測してみますと全人口20万人とて65才以上の老人は約10,000名即ち5.0%を示めることとなります。又大和市の将来の極限人口を35万人都市として老人の方の占める率は7.9%となります。将来はさておいて現在7,000名の方のうち措置等の状況についてみますと、養護老人ホーム入所26名、特別養護老人ホーム入所54名の方をそれぞれ収容しております。この他に私費で施設におはいらになっておられる方の実態はつかめてお

りません。老人ホームは市内に1ヶ所定員70名の施設があるだけで座居ます。来春には更に50名の増床が見込まれています。その他在宅の、ねたきり老人108名、ひとり老人129名となっております。

社会福祉部には老人課、障害者課、生活保護ホーム課、児童課並びに社会課に分かれその事業内容は多岐にわたっており225名の職員がそれらの仕事に従事しております。

その行政費についてみますと、(人件費をのぞく)老人福祉費は4億3千万円、うち56%は老人医療費、残りの措置費等でありまして大和のように老人人口の比較的低い都市の場合でも多くの費用を必要とします。将来高い高齢化社会になった場合にはより多くの老人福祉費が問題となると考えられます。

障害者福祉費としまして1億5千万円が充たされており、扶助費として96.9%が、その9.7%が医療費、30.9%が福祉手当、46.1%が措置費にそれぞれ使用されております。

次いで施設入所者について述べてみます。その一つに共同授産センターがあり老人を含め障害者60名の方が仕事に従っておられます。その場合1人年間50万相当の経費がかかっております。

精薄児の通園施設第1~第2松風園においても30名近くの方が教育を受けております。その場合1人年間200万の費用を必要としています。これら障害者の方々は個人の家庭にまかしておくには余りにも問題が大きすぎ、どうしても公共行政がケアしなければならぬと考えています。

さて我が国の福祉をふり返ってみますと、経済の景気のよい頃に花火線香的に立案されたもので、一貫した対策に欠けているように考えられます。そして国、地方都市の福祉の弱い面を見直して行く必要があると考えております。施設に収容されている方々は「心の問題」を除けば、在宅の方よりは恵まれているように思えます。在宅者福祉対策として①在宅者介護人激励 ②生きがい対策 ③体力づくり ④在宅老人および障害者対策などについてより木目の細かい行制措置が望まれるとこ

ろであります。先程も一寸ふれましたが、老人福祉費の60%を医療費が占めている点につきましても、医療を受ける以前の条件について考えて参らねばならないのではないのでしょうか。病気そのものより心の障害を取り除いてよりよく生活して頂くためにも、老人活動、スポーツ、専門技術の再発掘など積極的な再考慮が必要と思えます。行政はお金を出すだけではなしに「心の問題」についてより具体的なものを求めて行動して参りたいと考えております。

福祉の日などについては、すでにRCの方々のご協力を得ており感謝いたしているところでありますが、福祉の心を昂揚する点についても一層のご支援をお願いし話をお終らさせていただきます。



## ロータリーの歩み

(その2)

1905年2月23日にロータリーは生まれたといわれている。さてその当時のシカゴとはどんな街であったのであろうか？。その頃の事をポール・ハリスは次のように書いている「アメリカにおけるフロンティア時代の無法、無秩序は、異常の現象として描かれてきた。しかしながら、実はそれは、いわば揮発性の物質を無差別に混ぜ合わせた当然の結果だったのだ。強い、そして負けじ魂の、種々雑多な人種的特質と伝統を持つ人々が、個人的利得という唯一の共通の衝動に駆られて集まる時、彼等が平穏無事に共存するなどということは思いもよらないことなだった。」

この事はシカゴだけのことではなく、いわゆる開拓都市の特徴で商業道徳は地に墜ちていた、競争相手を陥れることは、賞められたこととは考えられなかったかもしれないが、不法なことではな

かった。「商売に情けは無用だ」とか「商売と友情は両立しない」とか「商売は商売だ」とかいったことが当時の世間一般の風潮であったし、そして友愛と商売の間には当然の溝が介在し、この溝は末だかって橋渡しされたこともなければ将来も橋渡しすることなどとも考え及ばなかったのである。ポール・ハリスは思考した……………実業人と専門職業人との世界に友愛の結びつきを作ることとは出来ないものであろうか。もし一人ひとりの人間が友愛を築く機会をもっと多く持つことが出来たならば、特にその新しい友人が自分と異なった職業の人であったならば、人生はそれらの人達すべてにとってより良い人生となるであろう。そしてポールの三人の友人は、皆この考え方に共感を示した。この4人の人達が会員の中核体となって、ここに最初のロータリークラブが発足したのである。



シルベスター・シール

本日は集団の一員シルベスターに関してポールの記述のなかから紹介することにしよう。 **創立会員 シルベスター・シール** 石炭商で第一次会長であった。ドイツ人を両親とし天性的に親切で、友に会うや満面歡喜に輝くという風であった。彼はよくインディアナの農家に育った少年時代の思い出を面白く語ってくれたが、吹雪が寝ていた屋根裏の棟の破れ目から流れこんでそのしたたりが床に落ちたことがあったと若い頃の記憶を宝玉のごとく大切に保持していたものである。

アメリカ・スペイン戦争にさいしては進んで召集に応じ出征した、その後時勢の推移と共に彼の生活は有用性を増し、社会事業および教会事業の中心となり慈善事業には欠くことのできない人物

となっていた。又過去数年間、青年の味方としてその優れた指導力を発揮してきた。特に健康の維持と復活とを彼に感謝せねばならない身体障害児がたくさんいる。このようにしてかっての不況時代からその後シカゴ市の社会事業が組織化されるまで、彼の事務所は一種の人事相談所の役目をなし、数百の請願書に助力を与えたのであった。

他方、彼自身の実業における経営態度もまた前者に劣らない称賛に値するものである。彼の事業も今日までに何度か試練の日を切り抜けねばならなかったが、その悲況の最中にも使用人を解雇するようなことはしなかった。

シルベスターが残した道義人として隣人としてまた友人としての社会上並びに職業上の功績は朽ちることのないものであろう。言い換えればそれはロータリー主義を実践上にした輝ける適例である。ロータリー創立の頃、彼は会員の職業研究とその詮衡方を提案した。これはロータリーに現在する「職業奉仕」Vocational Service activity の始まりであろう。もしこのように断定することができないまでも、少なくとも後年発達した同委員会とその方向を一にしたものであったことは確実である。(ロータリーモザイク並びにロータリーの理想と友愛から)

## スマイルBOX

ゲスト 大西様 お車代

瀬谷RC 川口会員 初めて、お伺い致しました。

今後ともよろしく願い申し上げます。

田園RC 高寿会員 暑中御見舞申し上げます。

尚、今後とも宜しく、お願い申し上げます。

港南RC 上坂会員 時々お世話になります。

綾瀬RC 甲斐田会員 初めてお伺いが致します。

今後共よろしく願い致します。

綾瀬RC 名屋会員 亦御邪魔致します。宜敷く御願い致します。

大和RC 高坂会員 暑中御見舞申し上げます。

大和RC 道岸会員 暫くぶりで、お邪魔します。

大和RC 北山会員 暑中御見舞申し上げます。

皆様健康に留意され頑張って下さい。

大和RC 太田会員 たびたび、お伺いしております。今後もよろしく願います。

大和RC 大矢会員 久しぶりに、お伺い致しました。よろしく

大和RC 鈴木会員 またお伺い致しましたのでどうぞよろしく

芦田会員 北砂、辻両会員及び、奥様に感謝してスマイル。お蔭様で、欠食亭主にならず助かりました。

有沢会員 寺田さん、先日職業奉仕委員の集りのとき、大麥御世話になりました。おくれればせ乍らお礼申し上げます。

竹之内会員 全日本少年サッカー大会が、読売ランドで開催中です。私の出身鹿兒島代表が、3勝1引分で、ベスト8に、午後2時より挑戦します。六年生全生徒がレギュラという小さな代表です。

亀谷会員 大西課長様、御多忙中を有難う存じます。社会奉仕委員長として又、ロータリアンとして、地域の特性を御話していただいて大変参考になります。

伊藤会員 私の母校山口県立豊浦高校(芦田会長はよくご存知です)が晴れの、甲子園出場が決まりましたので。

猪熊会員 商店街の行事で、藤田会員に大変お世話になりました。有難う御座居ました。

## ティータイム

### いかにして自信を得るか

たいていの者は、自分でも思いがけないほど、すばらしい勇気を持っている。

デール・カーネギー(アメリカ著術家)

### 信ずる心

二人の囚人が鉄格子から外を眺めたとき。  
一人は泥を見た。一人は星を見た。

フレデリック・ラングブリッジ

(カーネギー名言集より)